

第50期包装学校カリキュラム ◎デジタル制御技術専門課程 (2023年6月～11月)

◎開講式・オリエンテーション ※共通課程との合同にて開催

No	東京会場	テ ー マ	講 師	時間
1	6月21日(水) 10:00～17:00	開 講 式	包装学校長 企画運営委員	6
		グループワーク (オリエンテーション)	企画運営委員	

◎オンデマンド講座

No	オンデマンド講座	テ ー マ	講 師	時間
2	オンデマンド配信期間 8月7日(月)～10月16日(月)	包装機械のメカトロニクス化	畑野 真人氏 元(一社)日本包装機械工業会 技術部 部長	3
	オンデマンド配信期間 8月7日(月)～9月11日(月)	包装産業事情と包装人	大森 利夫氏 (一社)日本包装機械工業会 会長 大森機械工業(株) 代表取締役社長	3

◎モーション制御実習講座

(実際の包装機械に採用されている機械制御の言語とトレーニングデモ機を使用して、機械を制御するために必要な知識とプログラミングのテクニックを習得します。)

No	日 時	テ ー マ	講座のポイント(狙い)	講 師
3	A日程 10月24日(火)	PLC(シーケンサ) ・ユニット構成特徴	プログラミングツール操作を習得する	畑野 真人氏 元(一社)日本包装機械工業会 技術部 部長
	B日程 10月31日(火)	開発ツールの操作(簡単な回路を作成)		
	10:00～17:00 包装機械会館2階	モーションコントローラの特徴	モーションコントローラシステム構成を理解する	森本 裕紀氏 三菱電機(株) FAシステム事業本部 FAエンジニアリングサービスセンター FAソリューションエンジニアリング部 兼種アプリケーションサポートグループ 専任
		・マルチCPU構成の概念	モーションプログラムを理解する	
		・システム設定、軸設定パラメータの設定、マルチCPU設定	モーションプログラム言語の作成方法を習得する	
		・モーションプログラム概要	同期制御の意味を理解する	
		・モーションプログラムの作成方法	メカデモ機で運転シーケンス回路を作成する	
		・同期制御概念	運転回路の標準化の重要性を把握する	
		運転シーケンス(ラダー言語トレーニング)	横形ピロー包装機の概要説明	
・メカデモ機にて自動運転回路を作成	横形ピロー包装機の概要説明	仕様書の重要性を理解する		
・メカ機とメカトロ機	・メカ機とメカトロ機	デモ機のシステム構成を把握する		
・トレーニングデモ機	・トレーニングデモ機	横形ピロー特有の原点復帰動作を理解する		
・デモ機仕様書説明	・デモ機仕様書説明	横形ピロー特有の仕様を理解する		
・デモ機モーションシステム概要説明	・デモ機モーションシステム概要説明			
・機械原点復帰動作説明	・機械原点復帰動作説明			
・初期位置移動量の方程式(計算式作成トレーニング)	・初期位置移動量の方程式(計算式作成トレーニング)			
A日程 10月25日(水)	・初期位置移動量の算出 (モーションプログラムトレーニング)	カムデータの動作を体感する	他機種への応用を創造する	
B日程 11月1日(水)	・デモ機モーションプログラムの説明			
10:00～17:00 包装機械会館2階	不等速データテーブル (カムデータ作成トレーニング)	デモ機の制御システムを理解する		
	・色々な動作を体験(縦ピロー、ケーサなど)	デモ機の制御システムを理解する		
	デモ機の制御システム、プログラム構成説明			
・タスクの説明	・タスクの説明			
タイミングカム、クラッチ、シフト機能の説明	タイミングカム、クラッチ、シフト機能の説明	タイミングチャートの重要性を把握する		
応用実習兼修了認定試験の課題説明 (タイミングチャート作成、プログラム作成及びデバック)	応用実習兼修了認定試験の課題説明 (タイミングチャート作成、プログラム作成及びデバック)			
A日程 10月26日(木)	応用実習兼修了認定試験			
B日程 11月2日(木)	レジマーク制御概要の説明	レジマーク制御の考え方を理解する		
	他社のモーションコントローラの紹介	他社コントローラとの相違点を知る		
	デモ機を使っでの自由実習	モーション制御設計に自信を持つ		

◎修了式(講座の修了者が対象となります) ※共通課程との合同にて開催

No	日 時	テ ー マ	講 師
4	2024年3月7日(水) 15:30～17:00	修了式(東京)	包装学校長 企画運営委員
	2024年3月14日(水) 15:30～17:00	修了式(大阪)	